

## 第3学年1組 道徳科学習指導案

1 主題名 自分の生活を見直して(A 節度、節制) (教材名 スマホに夢中!)

2 主題の目標

- (1) SNSにはどのようなものがあるのか理解し、生活の中で気を付けなければいけないことを考え、積極的に意見交換しようとする態度を育てる。(学級活動)
- (2) 教材文中の主人公の行動と自分自身を重ね合わせながら考え、自分の生活を見つめ直す学習を通して、安全で調和のとれた生活を送ろうとする態度を育てる。(道徳科)

3 主題構成の意図

普段の生活の中でほとんどの生徒は基本的な生活習慣が身についており、安全な生活を心掛けていて、自分自身を大切にしようと考えている。しかし、中学校3年生になり、学習や部活動などの忙しさから生活のペースが変わり、節度を持った生活よりも目の前の楽しいことなどを優先させてしまうことがある。本主題では、第1時として学級活動を位置付けた。その目的は、SNSにはどのようなものがあるのか理解し、生活の中で気を付けなければいけないことを考え、積極的に意見交換しようとする態度を育てることである。

次の道徳科の本授業では、「Aの視点 自分自身に関すること」の道徳教材を活用した。自己の在り方を教材中の登場人物の行動や気持ちの変化から考え、自分自身がよりよい人生を送るためにはどうしたらいいのかを考えさせるようにした。

本教材には、スマートフォンに夢中になり過ぎて行動してしまい、最後はけがをしてしまう人物が登場する。この人物の行動や考えを通して、望ましい生活習慣を身に付けることの大切さを感じさせ、これが心身の健康の増進に大きな影響を与えることに気付かせたい。節度を守り節制に心がけることの大切さを知ってはいても、環境の変化やスマートフォンなどの情報機器の発達により生活ペースが乱れてしまうことが考えられる。自分の生活を振り返りながら他の生徒と話し合い、多面的・多角的に考えさせ、安全で調和のとれた生活を送ろうとする態度を育てたい。

4 学習計画

時間	場面	学習活動(夢中になって学んでいる姿)	資質・能力等
1	対話する 習得する	学級活動「SNSの使い方について考えよう」 ・ SNSにはどのようなものがあるのか確認し、生活の中で気を付けなければいけないことを考え、積極的に意見交換をしている。	・ SNSの便利な点とともに、注意しなければいけないことを自分事として考え、意見交換している。
1 本時	考える 見つめる	道徳「スマホに夢中！」 ・ SNSの使い方について考え、危険とわかっているにもかかわらず使用の仕方を変えなかった(変えられなかった)のはなぜか考え、積極的に意見交換しようとしている。 ・ 主人公の生活が変わらないままだったらどうなるのか考えると同時に、他の生徒の意見を聞こうとしている。	・ 主人公の気持ちに共感できるかどうか自分事として考えている  ・ 事故を起こした主人公の行動や心情について考え、進んで安全で調和のある生活を送ろうとしている。



主題を通して育成したい生徒の姿

教材中の登場人物が行動等をきっかけとしながら自分の内面や生活を見つめ直し、自分自身の不十分さを自覚し、望ましい自己の形成を図ろうとする姿

5 本時における道徳の見方・考え方を働かせた学びの姿

- 登場人物の行動から自己を見つめ、多角的・多面的に考えることを通して心身の健康と望ましい生活習慣との関わりを理解し、進んでより良い生活を送ろうとする姿。

6 本時の研究の視点

【見方・考え方を働かせながら学びを自分事として捉える指導の工夫】

- 主人公の行動と自分の経験を重ね合わせて考え、自分と主人公の共通する点や相違点を見出す発問をする。
- 「節度・節制」についての理解をもとに、他の人と意見を共有し、自身の考えを広げられるようにする。

【学びの連続性につながる振り返り】

○ 「ながらスマホ」や「夜ふかしスマホ」など教材を活用して話し合ったことを生かして、自分の内面や生活をもう一度見つめ直させる。

7 本時のねらい

教材文中の主人公の行動と自分自身を重ね合わせながら考え、自分の生活を見つめ直す学習を通して、安全で調和のとれた生活を送ろうとする態度を育む。

8 学習過程

段階	学習内容・活動	時間	○教師の支援 ※評価(方法)
とらえる	<p>1 自分への問いを持つ。</p> <p>(1)自分は今、節度、節制のある生活を送っているかどうか振り返りをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 早寝早起きを心がけている。</li> <li>○ 勉強で夜寝るのが遅くなったり、スマホを見る時間が増えたりしている。</li> </ul> <p>(2)本時の学習内容を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">                     主人公の行動について考え、今までの自分の生活を見直してみよう。                 </div>	5	<p>○ 自分の今までの生活を振り返らせ、ねらいとする道徳的価値「節度・節制」への方向付けを図る。その際、前時の学級活動で出された生徒の考えを生かすようにする。</p> <p>○ 主人公の行動と自分自身の経験を重ね合わせて考え、自分の生活を見直していくことを確認する。</p>
考える	<p>2 教材文を読み、主人公の「奈美恵」と出会い、その行動について考える。</p> <p>(1)「奈美恵」の行動から、「良くない」と思われるものを挙げ、グループで確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩きスマホ</li> <li>・夜遅くまでスマホ</li> <li>・言い訳 など</li> </ul>	2 5	<p>○ 「奈美恵」の行動から「良くない」と思われる行動や考えについてグループで話し合わせる。</p>
見つめる	<p>(2)「奈美恵」は、事故の後自分の気持ちや行動に変化が見られるかどうか考え、グループ間で意見交換する。</p>		<p>○ 自分の考えをしっかりと持ち、自分自身と違う級友の考えもしっかり聞き、意見交換するようにさせる。</p>
	<p>3 自分の今までの生活を振り返り、気を付けなければいけないことは何か意見を出し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「節度」「節制」について確認する。</li> <li>「節度・節制」とは、「度を超えて生活すること」であることをもう一度確認し、自分の身近な場面はないか考える。</li> <li>○度を越えてスマホを見る。</li> <li>○度を越えてゲームをする。</li> <li>・「節度・節制」の大切さについて、自分の言葉でとらえ直す。</li> </ul>	1 5	<p>○ 「節度・節制」について理解し、他の人と意見を共有する中で自分自身の考えを広げられるようにする。</p> <p>○ 安全で調和のある生活について、自分の経験を振り返る。身近なところにも同じような状況が考えられることに気付き、よりよい生活を送ろうとする姿勢を身に付けさせる。</p> <p>※「節度」「節制」は、自分がよりよい生活を送る上で必要なことを自分の言葉でまとめることができたか。(ワークシート)</p>
	<p>4 本時のまとめを行うとともに、家庭学習につなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業を通して学んだことをワークシートにまとめる。</li> <li>・家庭学習で「奈美恵度チェック」を行う。</li> </ul>	5	<p>○ 自分の生活を振り返り、将来の生き方について自己を見つめ、学んだことをワークシートにまとめさせる。</p> <p>※授業を通して自分の生活を振り返り、自己を見つめることができたか。(ワークシート)</p>